

県民の友 12

No.1024
令和5年
[2023]
月号



県政最前線

次世代のものづくりを支える

次世代のものづくりを支える

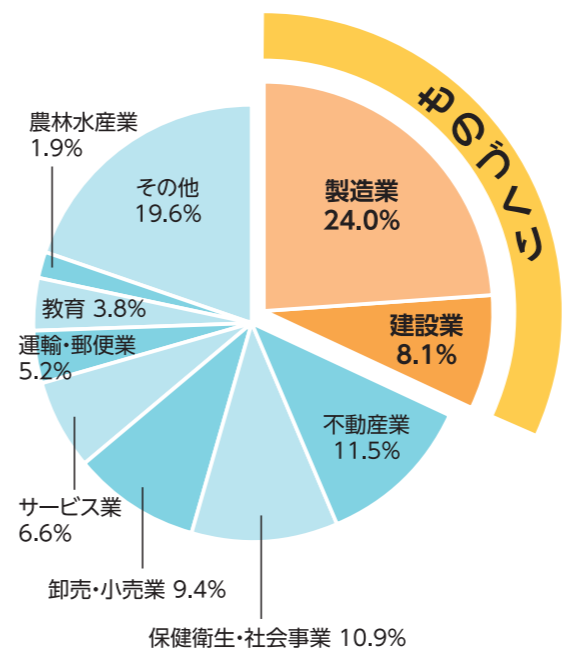
問 労働政策課 ☎073・441・2790
FAX 073・422・5004

私たちの生活に必要なあらゆる「もの」は、ものづくりによって生み出されています。本県の基幹産業であるものづくりは、活発な経済活動を通じて活力を生み出すとともに、雇用を創出し、県内経済に大きく貢献してきました。

本県のものづくり産業が持続的に発展していくためには、長年培われてきた技能を継承していくことが重要です。県では、ものづくりの将来を支える担い手を確保・育成し、円滑な技能継承を促進するとともに、若年者が早期からものづくりの魅力に触れ、追求できる機会づくりを進めています。

県内総生産の産業別割合

〔県民経済計算(2020年)〕



ものづくり和歌山 Mono-zukuri WAKAYAMA
和歌山が誇る伝統と革新のものづくりを紹介



ものづくりを受け継ぐ

私たちの暮らしは、大勢の技能者によるものづくりによって支えられています。家屋の建築を例にとっても、大工や左官などさまざまな技能によって成り立っています。持続的な暮らしを実現するためには、技能を途絶えさせることなく、次世代に受け継いでいく必要があります。

県では、技能が円滑に受け継がれるよう支援を行うとともに、技能者の地位及び技能の向上につながる取り組みを進めています。

若手技能者への訓練

●ものづくりマイスターによる指導
教育機関や企業等に熟練技能者を派遣し、若手技能者に実技指導を行っています。



県立和歌山工業高等学校 機械科



※ものづくりマイスター
国の認定を受けた一定水準の技能を持つ熟練技能者

在職者への訓練

●県立産業技術専門学院では、教育訓練機会が少ない中小企業等の若手技能者を対象に、技能検定や資格試験のための訓練を行っています。



技能者表彰制度

熟練技能者は、卓越した技能を後進に受け継ぎ指導育成を行っています。一方、若手技能者は、熟練技能者から技能を受け継ぎ経験を積むことで技能の向上に励んでいます。

県では、こうした優秀な技能者を表彰することにより、技能に対する社会的な評価を高め、技能者の地位や技能の向上を図っています。

- 技能賞：35歳以上の優秀な技能者
- 青年技能賞：35歳未満の優秀な技能者
- 技能検定優秀賞：技能検定で優秀な成績を修めた技能者



技能賞 (令和元年度)
株式会社松風園
代表取締役
的場 盛州 さん

ものづくりを若い従業員に伝えるには、見て学ぶ一昔前の方法では不十分です。筋道を立てて説明するなど理解を深めるための工夫が必要です。意識を変える取組みも大切で、身の回りの整理整頓が安全や良い仕事につながり、資格の取得が仕事の幅を広げ、達成感を得ることにつながると考えています。



技能検定優秀賞 (令和5年度)
中井産業株式会社
松本 明日香 さん

人の手による木のものづくりがしたいと思いこの会社に就職しました。当社には、先輩技能者から自分の弱点を「見える化」してもらうことで技能を向上させていく仕組みがあります。こうした育成の仕組みや個人練習を重ねた結果、技能検定優秀賞を受賞することができ、自分の仕事に自信を持てるようになりました。練習は大変ですが、学んだことを活かせる環境があり、したい仕事を楽しくできています。



技能検定

技能検定は、「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」です。ものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的とした受検手数料の減免措置もあります。

減額の内容や試験日程など
技能検定について詳しくはこちら



担い手を育てる

ものづくりをめざす若年者を増やすためには、早期からものづくりの魅力に触れ、技能に対する関心を高める機会をつくることが重要です。

県では、熟練技能者を学校やイベントに派遣し、若年者にもものづくりの魅力を伝えるとともに、ものづくりをめざす若年者が安定した職業生活を送れるよう技能修得や資格取得のための支援を行っています。

県立産業技術専門学院(和歌山・田辺)

県が設置する職業能力開発校です。充実したカリキュラムと少人数制の授業により、ものづくり等に関する実践的で高度な技術や技能を身につけることができます。

学院の特徴

- 少人数制の授業
- 多彩な資格取得
- 安心な授業料(年間118,800円)
- 高い就職率(97.4%)
- 就職後の高い職場定着率(82.0%)



学院修了生
(メカトロニクス科)
株式会社小松原
宮本 龍人さん

授業は少人数制で、先生は一人ひとりの生徒に熱心に向き合ってくれます。基礎がしっかり身につくため、就職後もすぐに活かせました。現在は、習得した技能を活かし、産業用機械を製作しています。機械が国内外で稼働し、社会の役に立っていると思うと、自分が果たしている社会的な役割を実感できます。



ものづくりが学べる学科(和歌山校)



メカトロニクス・CAD科(2年間)

工作機械等による機器部品の加工技術、機械設計・製図、溶接技術、電気制御を学びます。電気工事をはじめ各種関連資格の取得をめざします。



建築工学科(1年間)

建築技術の各種施工法及び現場管理の知識と基礎的な技術や測量、CADシステムの活用技術を習得します。2級建築士試験の実務経験が免除されます。



デザイン木工科(1年間)

家具・建具など木工製品のデザインから製作までの基礎知識や応用技能を習得します。家具手加工作業2級技能士試験の実務経験が免除されます。

デジタル人材の育成

社会全体のDX※が加速する中、ものづくりをはじめとするあらゆる産業において、デジタル技術を活用し、企業に新たな価値を提示できる「デジタル人材」のニーズが高まっています。

県では、デジタル人材を育成するため、研修会や技術習得のための各種講習を実施しています。

デジタル人材育成研修

労働政策課

☎073-441-2790
FAX073-422-5004



詳しくはこちら

勤怠管理や請求書の発行など身近な題材を使ってデジタル技術の基礎知識を習得します。受講によりDX推進に取り組むきっかけや気付きを得られ、さらなる活躍につながります。

わかやまデジタル革命推進プロジェクト

産業技術政策課

☎073-441-2355
FAX073-432-0180

企業振興課

☎073-441-2760
FAX073-424-1199

企業がDXを推進する各段階(機運醸成・啓発)現状把握技術習得)導入)に合わせた支援を行っています。

各種講習会(3D技術、データ分析・活用、AI活用、ディープラーニング、産業用ロボット、デジタルマーケティング等)では、DX推進のための技術を習得することができます。



詳しくはこちら

事業承継

じぎょう しょうけい

商工振興課

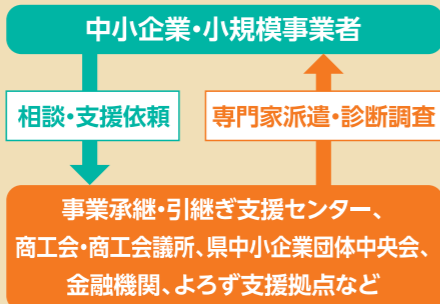
☎073-441-2742
FAX073-422-1529

会社の経営権を後継者に引き継ぐためには、後継者の育成やノウハウの伝授、株式の譲渡などさまざまな課題があり、準備には5〜10年ほどの期間が必要といわれています。早めに事業承継に着手し、計画的に進めていくことが重要です。

県内の相談対応体制

事業承継・引継ぎ支援センターをはじめ、商工会・商工会議所や金融機関などさまざまな支援機関で相談を受け付けています。自身の代で廃業をお考えの方もまずは一度ご相談ください。

また、専門家の紹介や派遣など事業承継の支援も行っています。



和歌山県事業承継・引継ぎ支援センター

国が各都道府県に設置する公的な相談窓口で、経験豊富な専門スタッフが、親族・従業員への引継ぎや第三者承継など事業承継に関するさまざまな相談に対応しています。



和歌山市西丁丁36
和歌山商工会議所5階
☎073-499-5221
FAX073-499-5224
Mail
waka-shoukei@crest.ocn.ne.jp

ものづくりの魅力に触れる

ものづくりマイスター出前授業

熟練技能者が小・中学校を訪問し、ものづくりの楽しさや達成感を生徒に伝えます。

動画「和歌山の職人達」

「ものづくり未来創造」世界を舞台に活躍する和歌山の職人を紹介しています。



わかやま 2023 年 を振り返って

1月

20日 **広川町白木海岸で恐竜化石を含む地層を発見**

県立自然博物館が、県内初となる植物食恐竜の化石を含む多数の脊椎動物化石を産出する地層発見を発表



イグアノドン歯の化石

2月

22日 **アドベンチャーワールドの永明・桜浜・桃浜 中国へ**

観光分野をはじめ本県の地域振興や国際交流に貢献してくれたパンダファミリーの3頭が故郷の中国四川省へ旅立った



16頭の父「永明」

23日 **都市計画道路南港山東線の新線完成**

国際拠点港湾和歌山下津港と阪和自動車道と和歌山南SICを結ぶ幹線道路として、全線(和歌山市西浜〜吉礼)の整備が完了



都市計画道路 南港山東線

3月

22日 **クルーズ客船ダイヤモンド・プリンセス号が和歌山下津港に寄港**

令和2年3月以降、新型コロナウイルス感染症の影響で停止していた国際クルーズの県内寄港が再開



ダイヤモンド・プリンセス号

30日 **鈴木屋敷復元完成**

全国の鈴木姓のルーツといわれ、熊野信仰を広めた藤白の鈴木氏の屋敷が復元され、完成を祝う式典を開催

7月

1日 **防災ヘリコプター「きしゅう」新機体運航開始**

県民の命や財産を空から守る防災ヘリコプターの新型機が運航開始



救助訓練を行う防災航空隊

20日 **「あら川の桃」が地理的表示制度(GI)に登録**

紀の川市の「あら川の桃」が、長年培われた栽培技術や品質、生産地特性等が認められ、県内の果物では初めて登録

30日<26日 **日越外交関係樹立50周年記念**

南紀白浜空港国際チャーター便誘致実施
国際線ターミナルビル完成後、初めての国際チャーター便がベトナムとの間で運航、県内及びベトナム高校生の交流事業等を実施

8月

1日 **「聖地リゾート!和歌山」**

「知らないオドロキが色々」をコンセプトに、新キャッチフレーズとロゴを作成し、観光ブランドデザインを展開



20日 **宇宙シンポジウムin串本**

県立串本古座高等学校の「宇宙探究コース」開設令和6年4月を見据え、日本を代表する宇宙関係者を招きシンポジウムを開催

29日 **新たな温室効果ガス削減目標を設定**

2030年度の温室効果ガス排出削減目標を2013年度比で46%削減に設定

4月

1日 **和歌山大学大学院 観光学研究科 観光地域マネジメント専攻(専門職大学院)を新設**

観光を基軸として地域の新たな価値を共に創造し、持続可能な地域の実現を先導する人材の養成をめざす専門職大学院を新設

9日 **和歌山県議会議員一般選挙**

23日 **衆議院和歌山県第1区選出議員補欠選挙**

8日 **新型コロナウイルス感染症5類感染症へ移行**
感染症法上の5類移行に伴い、基本的な感染対策は個人や事業者の判断に委ねられるなど、3年超に渡る対策が大きく転換

31日 **「北山川の筏流し技術」が林業遺産に登録**

伝統的な筏流しの姿を今に伝える全国唯一の例として、日本森林学会の林業遺産に登録



激流を下る観光筏下り

2日 **線状降水帯による大雨により甚大な被害発生**
県内で死者・行方不明者3名、住家被害約3,000棟、農林水産業被害約130億円という甚大な被害が発生

15日 **弘法大師空海御誕生1250年**

弘法大師空海の誕生1250年を迎え、誕生の地である普通寺や立教開宗の地である教王護国寺(東寺)、御入定の地である金剛峯寺(高野山)と連携し、記念事業や共同プロモーションを実施



弘法大師空海

9月

5日 **「和歌山製油所エリアの今後の在り方に関する検討会」中間報告**

ENEOS和歌山製油所エリアを未来環境供給基地として、カーボンニュートラル社会の実現と地域経済への貢献をめざす中間とりまとめを公表

10月

8日<5日 **第2回和歌山県人会世界大会**

海外・国内の和歌山県人が一堂に会する世界大会を開催、海外の10県人会から400人を超える県人会員が交流事業や記念式典に参加



第2回和歌山県人会世界大会 記念式典

30日 **和歌山こどもまんなか大会**

子供たちのために何が最も良いことを考え、子供たちが健やかで幸せに成長できる「こどもまんなか社会」の実現に向けた大会を開催

11月

23日 **2025年大阪・関西万博500日前イベント**

万博へのワクワク感や万博をきっかけに一歩踏み出しチャレンジする意欲が高まるよう機運醸成イベントを開催



大阪・関西万博公式キャラクター ミヤクミヤフ©Expo 2025

12月

9日 **「令和の熊野詣」出立式(予定)**

世界遺産登録20周年に向けて、熊野詣出立の地である城南宮(京都市)でかつて行われていた「熊野御幸」を再現した出立の儀式を開催し、熊野古道の文化的価値や魅力を発信

自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家

しらさき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

たこ
モチッと凧あげ

餅つきや凧あげ体験
時:1月13日(土)13:00~16:00
定:10家族 **抽選**
費:1,000円/人+300円/凧
申:~12月22日



※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。
白崎青少年の家


だんじょきょうどうさんかくていあんじぎょう
みんなに男女共同参画提案事業

セミナー「身近に起こりうる性被害~大切な子どもを守るために~」
時:12月16日(土)14:00~16:00
場・定:ビッグ愛(和歌山市)30人 **先着順**
申・問:Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号、メールアドレスをココニハ&ファースト・ステップ
☎090-8375-1333
wakayama.firststep@gmail.com



けんしよくいん じよせい
県職員をめざす女性のための仕事ガイダンス

女性職員とフリートークを行えるセミナーをWEB開催
時:12月22日(金)10:00~16:00
定:40人 **先着順**
申・問:インターネットで12月15日までに県人事委員会事務局
☎073-441-3763
FAX073-433-4085



しゅうしよくひょうがきせだい
就職氷河期世代のための企業交流会
きぎょうこうりゅうかい

時:1月13日(土)10:00~12:00
場:*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
対:概ね35歳以上55歳以下の一般求職者
申・問:インターネットでキャリア・ファシリテーター協会
☎073-425-3720 FAX073-425-3600
キャリア・ファシリテーター協会


ほごしゃ む しゅうかつ
保護者向け就活セミナー

時・場:12月17日(日)13:00~15:40
オンライン
対:2025年3月以降卒業予定の学生(高校生除く)の保護者
申・問:インターネットで12月14日までに(株)キャリア・ブレスユ
☎073-425-3331 FAX073-425-3600
Uいわかやま就職ガイド

紙版の本欄に掲載した「(仮称)子ども施策審議会・子育て支援部会 委員公募」について、掲載が誤りでしたのでお詫びします。

かすいたいしつかんこうえん こうりゅうかい
下垂体疾患講演・交流会

時:2月3日(土)13:30~15:45
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
対:患者、家族、医療関係者など
定:30人 **先着順**
申・問:電話、インターネットで1月26日(手話通訳・要約筆記は12月27日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520
FAX073-445-0603




びょうどう かん こうえんかい
ジェンダー平等に関する講演会

時:1月11日(木)14:00~15:30
場:県民文化会館(和歌山市)
定:50人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで住所、氏名、電話番号を1月10日までに県人権啓発センター
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
k-seminar@w-jinken.jp
(和歌山県人権啓発センター)
※手話通訳・要約筆記は要予約


なんびょう こ かぞくかい がくしゅうかい
難病の子ども家族会 学習会

テーマ:思春期を迎える長期療養児の心
時:1月28日(日)13:30~15:00
場:和歌山市中央コミュニティセンター
対・定:病気や障害のある子供の家族、支援者など 50人 **先着順**
申・問:インターネットで1月17日までに県難病の子ども家族会事務局
☎073-445-0520
FAX073-445-0603
※手話通訳・要約筆記は要予約



しちようそんりつがっこう けんりつがっこう
市町村立学校、県立学校の補充講師等登録

登録希望者を募集
区分:講師、事務職員、栄養士
対:それぞれに必要な資格・免許を有する方
申・問:郵送、持参で申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月27日までに【小中学校】
①紀北教育事務所(有田地方以北)
☎073-441-3655 FAX073-424-8877
②紀南教育事務所(日高地方以南)
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
☎0739-26-3100 FAX0739-26-3558
【県立学校】教職員課
☎073-441-3660 FAX073-441-3678
※いずれも締切後も随時受付




県庁・県教育庁 ☎073-432-4111 (代表) 郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

各振興局代表電話

伊都	☎0736-34-1700	西牟婁	☎0739-22-1200
健康福祉部	☎0736-42-3210	東牟婁	☎0735-22-8551
有田	☎0737-63-4111	健康福祉部	☎0735-72-0525
建設部	☎073-482-0600	申本支所	
那賀	☎0736-63-0100	健康福祉部	☎0738-22-3111
		申本建設部	☎0735-62-0755

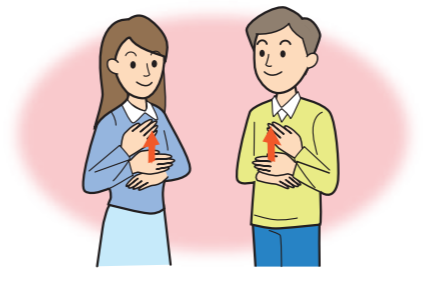
時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法
問…問合せ ☐…Eメール 🔍…WEBサイトを検索 *は県庁の敷地内にはありません
掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで県政情報を配信中▶▶▶

X(Twitter) LINE Facebook Instagram YouTube


しゅわきょうしつ なんちようしゃ
手話教室・難聴者サロン

時:[手話教室]12月18日
【難聴者サロン】1月15日
いずれも月曜13:30~15:00
場・定:ビッグ愛(和歌山市)各20人 **先着順**
対:県内在住の難聴の方
問:県聴覚障害者情報センター
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
(和歌山県聴覚障害者情報センター)



けんしゅう
あいサポーター研修

障害のある方への手助けを実践できる人材を養成
時:①1月16日②2月13日いずれも火曜10:00~12:00
場:①和歌山市南コミュニティセンター②西牟婁振興局(田辺市)
定:各30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、Eメールで住所、氏名、電話番号を1月10日までに障害福祉課
☎073-441-2530 FAX073-432-5567
e0404001@pref.wakayama.lg.jp
※午後と同研修を企画・実施する人材の養成研修を別途実施(要問合せ)



ぶかしどう
部下指導・コミュニケーション力研修

中小企業等の管理職向け研修
時:1月31日、2月7・14日 いずれも水曜13:00~17:00
場:フォルテワジマ(和歌山市)
定・費:30人 **先着順** 6,000円
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を1月25日までに(公財)わかやま産業振興財団
〒640-8033 和歌山市本町2-1フォルテワジマ6階
☎073-432-5122 FAX073-432-3314
tk7@yarukiouendan.jp
わかやま産業振興財団

おや かにい
ひとり親家庭のライフプランニング講座

生活や家計改善の講座と個別相談
時:1月27日(土)10:00~12:00
場:海南nobinos(海南市)
対:県内在住のひとり親家庭の方(和歌山市在住除く)
定:10人 **抽選**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、生年月日、電話番号を12月20日までに県母子寡婦福祉連合会
〒640-8423 和歌山市松江中1-4-2
☎073-452-2700 FAX073-499-8620
w-sumire@naxnet.or.jp
(和歌山県母子寡婦福祉連合会)
※一時保育は要予約

さいしん いがく いりょう
最新の医学・医療カンファランス

テーマ:「膵がん早期発見のためには」
「新しい医療製品のおはなし」
時:1月11日(木)14:00~16:00
場:県立医科大学紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)
定:30人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を12月21日までに医大生涯研修センター
☎073-441-0789 FAX073-441-0713
life@wakayama-med.ac.jp
(和歌山県立医科大学)
※手話通訳・要約筆記は要予約

はったつしょうがいじ しゃ じゅんかいそうだん
発達障害児・者 巡回相談

乳幼児期から成人期までのさまざまな相談に対応
時・場:【橋本保健所】1月18日、2月15日、3月21日の木曜
【御坊保健所】1月19日、2月16日、3月15日の金曜
【新宮保健所】2月8日(木)
【新宮保健所申本支所】1月11日、3月14日の木曜
いずれも11:00~16:00
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
polaris@jtw.zaq.ne.jp
(和歌山県発達障害者支援センター)



元気ある県職員を募集
採用情報はこちら



県庁の仕事は、県民の生活に直結する仕事から、普段は目立たないが実は不可欠な仕事まで多岐にわたります。今後さまざまな業務を経験し、県民の皆さんの生活を支えることができる職員に成長していきたいと考えています。

役に立つことができた嬉しく感じます。県庁の仕事は、県民の生活に直結する仕事から、普段は目立たないが実は不可欠な仕事まで多岐にわたります。今後さまざまな業務を経験し、県民の皆さんの生活を支えることができる職員に成長していきたいと考えています。

現在の所属である医務課では、主に医療機関の開設や医療法人に関する許認可を担当しているほか、医療に関する相談対応も行っています。病院の対応や医師の診断結果など明確にお答えすることが難しい相談を受けることも多く、厳しい言葉をいただくこともありますが、真摯に話をお聞きし、少しでも安心してもらえるように心掛けています。「話を聞いてもらってよかったよ。ありがとう。」と言ってもらえたときは、お役に立つことができた嬉しく感じます。

けんちょう わか ちから 県庁の若い力



中村 圭佑
医務課
職種：一般行政職
採用：平成27年度

一般行政職の魅力は、色々な分野の仕事を経験できることです。これまでに農地整備や高速道路の用地買収、介護サービス等の業務を経験し、知識の幅も広げることができました。過去の経験が別の分野での仕事に役立つこともよくあります。

れいわ ねんど わかやまけん しょういんさいようしけん おお か 令和6年度から和歌山県職員採用試験が大きく変わります！

大学卒業程度

- 特別な公務員試験対策(専門試験)が不要な早期募集枠・社会人採用試験を新たに実施
- 早期募集枠試験は、通常募集より2カ月早い6月に合格発表
- 最終合格決定は、筆記試験の成績を合計せず、面接・論文試験の成績のみで決定するリセット方式を採用(面接をより重視)

	通常募集	早期募集枠	社会人採用
募集職種	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一般行政職、学校事務職、警察事務職 ■ 技術職(土木職、農業工学職、農学職、林学職など) ■ 資格免許職(社会福祉士、保健師など) 	一般行政職、土木職、農業工学職	一般行政職、土木職、農業工学職
受験資格(年齢要件) ※令和7年4月1日時点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 一般行政職・土木職・農業工学職 22～29歳 ■ 学校事務職・警察事務職・その他技術職 22～35歳 ■ 資格免許職 22～39歳 	22～29歳	30～45歳
試験内容・時期	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第1次試験(6月) 基礎能力試験(SCOA)・専門試験・論文試験 ■ 第2次試験(7月) 面接2回(一般行政職以外は面接1回) ■ 合格発表(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第1次試験(4月) 基礎能力試験(SCOA) ※専門試験なし ■ 第2次試験(5月) 面接2回・論文試験 ■ 合格発表(6月) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第1次試験(6月) 基礎能力試験(SCOA)・論文試験 ※専門試験なし ■ 第2次試験(7・8月) 面接2回 ■ 合格発表(8月)
第1次試験会場	和歌山市・田辺市・東京都	全国(テストセンター方式)	和歌山市・田辺市・東京都
合格決定方法	リセット方式 ※最終合格決定は、筆記試験(基礎能力・専門試験)の成績を合計せず、面接・論文試験の成績のみで決定		

高校・短大卒業程度(技術職)

- Ⅲ種試験(高校卒業程度)に農業土木職、農業職、林業職を追加
- 新たに土木職、農業土木職のⅡ種試験(短大卒業程度)を実施

	Ⅲ種(高校卒業程度)		Ⅱ種(短大卒業程度)
募集職種	土木職、農業土木職	農業職、林業職	土木職、農業土木職
受験資格(年齢要件) ※令和7年4月1日時点	18～21歳	18～24歳	20～24歳
試験時期・合格決定方法	第1次試験(9月)、第2次試験(10月)、合格発表(11月) リセット方式		

問：人事課(募集人数、待遇等) ☎073-441-2122 FAX073-422-9312
人事委員会事務局(試験内容、日程等) ☎073-441-3763 FAX073-433-4085



※表中の太字は令和5年度からの変更点。詳細は令和6年3月以降に順次公表する試験案内をご覧ください。

読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

あか はね きょうどうぼきんうんどう 赤い羽根共同募金運動

寄付金は、県内の社会福祉を目的とするさまざまな事業活動に幅広く役立てられます。皆様のご協力をお願いします。

期間：～3月31日
問：県共同募金会
☎073-435-5231
FAX073-435-5232



赤い羽根共同募金

しかくしょうがい にんざんぶ かた 視覚障害のある妊産婦の方へ

視覚に障害のある妊産婦の方には、点字版またはマルチメディアデジ版の母子健康手帳の交付が可能です。必要な方は妊娠届出書の提出時などにご相談ください。



問：住所地の子育て世代包括支援センター

けんいくきゅうとうにんきつきしょういんさいよう 県育休等任期付職員採用

時：1月21日(日)
申・問：インターネットで12月8日～1月4日に県人事委員会事務局
☎073-441-3763
FAX073-433-4085



※詳しくは試験案内を要確認

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい 危険物取扱者(第5・6回)

時・場：【第5回】1月28日 和歌山市
【第6回】2月4日 和歌山市、田辺市、新宮市 いずれも日曜9:30～
※会場は受験票で通知
費：甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
願書配布：申込先、危機管理・消防課、振興局総務県民課、各消防本部

申・問：郵送(簡易書留)、インターネット、持参で12月11～18日(インターネットは12月8～15日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1996

消防試験研究センター

けんちくこうがくかせつめいかい 建築工学科説明会

最短で2級建築士の受験資格が取れる方法を教えます

時：1月6日(土)14:00～15:00
場：和歌山産業技術専門学院(和歌山市)
定：15人(先着順)
申・問：電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレスを12月27日までに会場
☎073-477-1253
FAX073-477-1254



☐e0607011@pref.wakayama.lg.jp

しゅんき わかやま春季インターンシップ

時：2月1日(木)～3月22日(金)
対象：大学1～3年生、大学院1年生など
申・問：インターネットで1月5日までに県経営者協会
☎073-431-7400 FAX073-402-1312

UIわかやま就職ガイド

試験

けんりつ いりょう 県立こころの医療センター 看護師

時：【基礎能力試験】1月21日(日)
【面接】2月7日(水)
場：県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数：数名程度
願書配布：申込先、WEBサイトなど
申・問：郵送、持参で12月11日～1月5日に県立こころの医療センター
〒643-0811有田川町庄31
☎0737-52-3221
FAX0737-52-5571



けんりつかんごししょうせいじょ せんにんきょういん 県立看護師養成所 専任教員

時：1月13日(土)
場：県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数：1人程度
願書配布：申込先、WEBサイトなど
申・問：郵送、持参で12月5～19日に医務課
☎073-441-2605
FAX073-424-0425



がつ かいし しょうぎょうくねん 1・2月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目：パソコン、CAD、OA事務など
※科目ごとに申込締切日あり。詳しくはWEBサイトを要確認
申・問：ハローワーク
和歌山労働局 職業訓練

けんだんじょきょうどうさんかく 県男女共同参画センター “りいぶる”25周年記念事業

①記念講演会と男女共同参画啓発ポスターコンクール表彰式、あしたを紡ぐ“ことのは展”
時：1月20日(土)13:30～15:35
演題：「あした、笑顔の私に会うために～変化の時代をしなやかに生きる～」
講師：小島慶子さん(エッセイスト・東京大学大学院情報学環客員研究員)
※手話通訳・要約筆記あり



②わかきん先生の講演会・健康体操
時：1月19日(金)10:30～12:00
演題：「健康笑顔Live!」



③シアターカフェ・交流会
映画「Coda(コーダ) あいのうた」
時：1月19日(金)13:30～16:20

④生きがい教室
時：1月21日(日)13:30～15:00
演題：「50代から始める生前整理～親のため・自分のために～」
講師：吉田圭美さん(整理収納アドバイザー)



①～④共通
場：ビッグ愛(和歌山市)
定：①150人(先着順) ②～④各30人(先着順)
申・問：郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
☐libre@sirius.ocn.ne.jp
※一時保育は1月9日までに要予約



びょうもとかんじや かぞく ハンセン病元患者のご家族へ

国の誤った隔離政策について、元患者のご家族の方々に感謝するための補償金を支給します。(令和6年11月21日まで)

詳しくはお問合せください。

問:厚生労働省 補償金担当窓口

☎03-3595-2262

ハンセン病 厚労省 🔍

こうきこうれいしゃ いりょうせいど 後期高齢者医療制度に かにゆう かた 加入の方へ

健康に過ごすため、2月29日までに健康診査・歯科健康診査を受けましょう。

対:受診券が届いた方

問:県後期高齢者医療広域連合

☎073-428-6688 FAX073-428-6677

和歌山後期健診 🔍

きたちょうせんじんけんしんがいもんだい 北朝鮮人権侵害問題 けいはつしゅうかん 啓発週間 (12月10~16日)

国民的課題である拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。すべての拉致被害者の一刻も早い帰国を実現するためにも、この問題について関心と認識を深めていくことが大切です。

問:県警察本部警備企画課

☎073-423-0110

法務省 北朝鮮 🔍

政府 拉致問題対策本部 🔍

いがく いりょう はってん 医学と医療の発展のため けんたい きょうりょく 献体にご協力ください

献体とは、死後、学生・医師の解剖実習のために、ご自身のお体を大学へ無償で提供することです。医学の発展のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問:県立医科大学

☎073-447-2300 FAX073-441-0860

和歌山県立医科大学 🔍

ぜい のうふ こうざふりかえ 税の納付は口座振替で

自動車税(種別割)・個人事業税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。

問:各県税事務所

みつばち しいく かた 蜜蜂を飼育している方へ

蜜蜂を飼育している方は、原則、毎年1月末までに飼育届を県知事に提出することが養蜂振興法で義務づけられています。

問:畜産課

☎073-441-2920 FAX073-431-0904

振興局農業水産振興課



しよくちゅうどく ノロウイルス食中毒 ふせ 防ぎましょう

年間を通じて発生しますが、12~1月がピークになる傾向があります。県では、ノロウイルスによる食中毒の発生が予測される場合にノロウイルス食中毒注意報を発表します。

問:食品・生活衛生課

☎073-441-2624

FAX073-432-1952



ちゅうしやうきぎやう たいしよくきんきやうさいせいど 中小企業退職金共済制度

中小企業のための退職金制度です。掛金は全額非課税で、国が掛金の一部を助成します。

問:中小企業退職金共済事業本部

☎03-6907-1234 FAX03-5955-8211

中退共 🔍

ま きゅう マッサージ・あん摩・はり・灸を う 受ける方へ

マッサージなどを業にする人は、国家試験に合格した資格取得者でなければなりません。

県と和歌山市では、無資格者との区別のため、法に基づく届出をした施術所に対して、開設届出済ステッカーを交付しています。マッサージなどを受ける際には、有資格者であることを確認してください。

問:医務課

☎073-441-2600 FAX073-424-0425



❁の施設は入館料が必要

(65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料)

展は展示

イはイベント

施設無料開放日のご案内

県立近代美術館:12月3日(日)

県立博物館:12月3日(日)、1月7日(日)

県立自然博物館:12月27日(水)、1月31日(水)

紀伊風土記の丘:12月1日(金)、1月4日(木)

けんりつ きんだいびじゅつかん
県立近代美術館 * ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

※12月25日~3月31日はエレベーター工事のため休館

展 小企画展「原 勝四郎と同時代の画家たち」

原勝四郎と、同時代に活躍した黒田清輝や山下新太郎をはじめとする画家たちの作品を紹介
開催中~12月24日(日)



けんりつ はくぶつかん
県立博物館 * ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、12/29~1/3

展 企画展「高野山寺領の村」

江戸時代、紀伊国の大部分は紀伊藩領となりましたが、高野山周辺は高野山寺領でした。高野山寺領の村で暮らした人々の生活や文化を伝える文化財を紹介
12月16日(土)~2月12日(祝)



さい ふどき おか
紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜、12/29~1/3

イ チャレンジ!ジュニア学芸員 研究発表・表彰式

12月10日(日)13:30~15:30

※応募作品は12月12日(火)~1月14日(日)までロビーに展示

イ 学芸員講座「岩橋千塚」

12月17日(日)13:30~15:30

対・定・費・申:小学生以上 30人 先着順 100円 12月1日~

イ 学芸員講座「熊野」

12月24日(日)13:30~15:30

対・定・費・申:小学生以上 30人 先着順 100円 12月8日~

どうぶつ あいご
動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372

10:00~17:00 休館/火曜、12/29~1/3

イ 犬・猫の飼い方講習会

12月4日(月)・17日(日)・24日(日)、1月14日(日)・19日(金)・28日(日) いずれも11:00~

※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。受講者には常時譲渡を行っています。

(犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要)

しよくぶつこうえんりよつか
植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜、水曜、12/26~1/4

12月の花ごよみ

シクラメン、ポインセチア、洋ラン、ビオラ、ハボタン



シクラメン

ポインセチア



洋ラン

ビオラ

ハボタン

イ 箏 初春のしらべ 1月6日(土)13:30~14:30

イ バラの手入れ教室 1月8日(祝) 9:30~12:00

定・費・申:20人 先着順 300円 事前申込

けんりつ としょかん
県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜、毎月第2木曜、12/29~1/4

イ 南楽音楽文庫コンサート

「冬に想ふ~徳川頼貞とプロコフィエフ~」
12月16日(土)14:00~

定・費:300人 先着順 前売3,000円(当日4,000円)

イ おはなし会(読み聞かせや紙芝居)

12月16・23日14:00~、1月6日11:00~
いずれも土曜

対:乳幼児とその保護者

イ 中高生読書まつり

ビブリオバトル、POPコンクール表彰式
12月17日(日)10:30~16:30

場・定:情報交流センター Big・U(田辺市) 250人 先着順

イ みんなでシネマ

12月21日(木)10:00~、27日(水)15:00~

定:各200人 先着順

けんりつ きなん としょかん
県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)

9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜、毎月第2木曜、12/29~1/4

イ おはなし会(読み聞かせや紙芝居)

12月17日(日)10:30~11:30、1月7日(日)11:00~11:30
定:33人 先着順

なんき くまの
南紀熊野
ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00~17:00 休館/12/29~1/3

展 「紀伊山地の霊場と参詣道」写真展

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の写真と、ジオパークに関連した世界遺産の解説パネルを展示

12月1日(金)~1月8日(祝)

和歌山県PRキャラクター
きいちゃんの
わかやま
さんぽ

印南町

今回は印南町の魅力を「きいちゃん」が紹介!

自然環境に恵まれた印南町は、野菜や花卉などの栽培が盛んです。町の歴史も古く、「真妻さび」や「かつお節」の発祥地として知られるほか、数々の言伝を残す歴史遺産が点在するなど、観光面でも多くの魅力を秘めています。

青い海に漁船が並ぶ印南漁港や、インパクトのある「かえる橋」など、印南町ならではの風景を巡ってみませんか。

和歌山県のと真ん中 海山に魅せられる町



親子の「かえる」が出迎えてくれるワ

かえる橋
 赤と黄の色合いが目を引く、「かえる」をモチーフにしたユニークな町のシンボル。「考える」「人をかえる」「町をかえる」「古里へ帰る」「栄える」の5つの「かえる」からネーミングされ、町の発展への願いが込められています。



かえるの港
 産直市場・カフェ・雑貨・コワーキングスペースなどが入った観光交流施設。芝生の広場はペット同伴可で自由に利用できます。



川又観音・菱の滝
 厄除け観音として崇められている川又観音。敷地の奥には、滝口から落ちる水の形が菱形に見える落差20mの「菱の滝」があり、県水百選にも選ばれています。



かつお節発祥之地
 かつお節の製法を発明・普及させた漁民を讃え名を刻んだ「印南漁民顕彰の碑」が、印南漁港内の公園に設置されています。



ミニトマト(優糖星・赤糖房)
 高糖度、高品質が自慢の印南町が誇るブランドミニトマトです。

お問い合わせは
印南町企画産業課
 ☎0738-42-1737

くわしくは
 WEBサイト→



令和5年度名匠表彰

地域社会における伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績があった方を表彰しました。



池田 秀孝氏(号 秀峯)
 (紀州高野組子細工製作)
 橋本市在住



問:文化芸術課
 ☎073-441-2050 FAX073-436-7767

年末ジャンボ宝くじ発売!

年末ジャンボ・ジャンボミニが同時発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。



発売期間:12月22日(金)まで
 問:財政課
 ☎073-441-2160
 FAX073-422-8384



子供や若者の心の悩み相談

子供や若者向けの相談窓口をまとめたリーフレットを公開しています。一人で悩まず、相談しましょう。

問:県精神保健福祉センター
 ☎073-435-5194
 FAX073-435-5193



ええとこ発見!ぎゅぎゅっとスタンプラリー

和歌山県を含む関西広域連合エリア内の都市農山漁村交流施設(観光・体験農園・農林漁家レストラン・民宿等)をつなぐデジタルスタンプラリーを開催しています。

詳細はWEBサイトをご覧ください。

期間:2月29日(木)まで
 問:果樹園芸課 ☎073-441-2900 FAX073-441-2909



人権連載
**こころの
 気づき**

若者たちが輝く
 和歌山へ

問:青少年・男女共同参画課
 ☎073-441-2555
 FAX 073-441-2501

若者は、地域の将来を担う宝です。一人ひとり、大きな可能性を秘めています。

しかし、さまざまな困難を抱え、本来の力を発揮できていない若者も少なくありません。このような若者たちに、対し、周りにいる私たち大人はどう接すればいいのでしょうか。

まずは、若者たちの声に耳を傾け、悩みや苦しみに寄り添うことが大切ではないでしょうか。理解してくれる人がいることで安心が生まれ、安心が自信となり、自信が次の一歩を踏み出す力となることではないでしょうか。

県では、「若者サポートステーションWith You」を県内3カ所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添い、就職や進学など、進路を自ら選択して社会的に自立できるように支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

若者総合相談

月~金曜 10~17時
 (祝日、年末・年始等を除く)

わかやま ☎073-428-0874

きのかわ ☎0736-32-0874

南紀 ☎0739-24-0874

With You

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再]18:00

12月 3日 精神保健福祉センター

12月10日 大阪・関西万博500日前イベント
同和問題について考える

12月17日 聖地リゾート和歌山レセプション
わかやまジビエフェスタ

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

みんなを笑顔に!和歌山県政 日曜 18:30

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:45

県庁だより 毎日 11:40・[再]月~金18:00



インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

モダー
Moder

紀州備長炭木酢液を使った入浴剤。森林浴のような香りで、弱酸性浴を楽しむことができます。

株式会社KIM ☎0738-20-5651



抽選で**10名**様に**「Moder」**をプレゼント!

12月20日(水) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問:広報課

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友最新号

知事メッセージ

世界に雄飛した 和歌山県人!



和歌山県人は進取の気性に富み、明治以降、積極的に海外に出ていきました。1880年代からの移民の数は3万3千人を超え、全国でも第6位です。米国をはじめ中南米やオーストラリアで漁業や農業に従事し活躍しました。移民の皆さんは現地で和歌山県人会をつくって助け合いながら、厳しい状況を乗り越え、家族への仕送りに加え、ふるさとの学校や寺社にも寄付をして和歌山を支えてくれました。

4年前に、第1回の世界大会を開き、和歌山をルーツとして持つ者同士の連帯を深めました。今回は、海外から412名の皆さんが来和。それぞれのルーツを訪ねて県民とのふれ合いを楽しんでいただきました。

一世の方のお話をうかがうと、苦しい時でも和歌山県人としての意地で頑張り、成功されたとのこと。この交流で、私たちが忘れていた和歌山県人としての誇りを思い出させていただきました。海外県人会の皆さんが、各地域の県民や国内の県人会の皆さんと一緒に語らい、共通の時を過ごして、「5年後にまた来ます。」との多くのお声を聞いてうれしくなりました。

同時期に、和歌山県立近代美術館では、「トランスボーダー 和歌山とアメリカをめぐる移民と美術」展も開催。米国で活躍した県出身の芸術家と第二次世界大戦中に収容所に強制収容されるなどした日系移民の歴史に光を当てた展覧会です。県庁が目指している、多様性(ダイバーシティ)、公平(エクイティ)、包摂(インクルージョン)の大切さを肌で感じることができました。

移民として世界に雄飛した先人の魂を引き継いで頑張っていきたいと思います。

和歌山県知事 **岸本 周平**

広報課WEBサイトから県民の友のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m²以下



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告